

第37回 神奈川県実業団対抗テニスリーグ戦 組合せ

【戦績】

《平成18年('06)春季大会》

平成18年2月21日
神奈川県テニス協会
実業団委員会

◎;昇格
●;降格

1部リーグ

	チーム名	1	2	3	4	5	6	勝率	勝ポイント	順位
1	関東自動車工業		②-1	1-2	③-0	②-1	③-0	4-1	11	2
2	旭ガラス	1-2		1-2	1-2	②-1	③-0	2-3	8	4
3	J F E	②-1	②-1		②-1	②-1	②-1	5-0	10	1
4	富士通・A	0-3	②-1	1-2		②-1	1-2	2-3	6	3
5	相模原市役所	1-2	1-2	1-2	1-2		②-1	1-4	6	5●
6	N E C・相模原	0-3	0-3	1-2	②-1	1-2		1-4	4	6●

注)三菱電機Aは日本リーグへ昇格し、1部リーグ保留とする。

2部リーグ

	チーム名	1	2	3	4	5	6	勝率	勝ポイント	順位
1	リコー厚木		③-2	2-3	④-1	④-1	2-3	3-2	15	2◎
2	三菱電機・D	2-3		2-3	④-1	2-3	④-1	2-3	14	4
3	横浜市役所	③-2	③-2		1-4	③-2	③-2	4-1	13	1◎
4	富士フィルム	1-4	1-4	④-1		1-4	2-3	1-4	9	6●
5	三菱化学総研・A	1-4	③-2	2-3	④-1		③-2	3-2	13	3
6	N E C玉川・A	③-2	1-4	2-3	③-2	2-3		2-3	11	5●

3部リーグ

	チーム名	1	2	3	4	5	6	勝率	勝ポイント	順位
1	三菱重工・横浜		2-3	⑤-0	1-4	2-3	2-3	1-4	12	6●
2	三菱電機・B	③-2		2-3	2-3	③-2	③-2	3-2	13	3
3	藤沢市役所	0-5	③-2		③-2	2-3	2-3	2-3	10	5●
4	神奈川県庁	④-1	③-2	2-3		③-2	2-3	3-2	14	2◎
5	山武	③-2	2-3	③-2	2-3		2-3	2-3	12	4
6	富士通・B	③-2	2-3	③-2	③-2	③-2		4-1	14	1◎

4部リーグ

	チーム名	1	2	3	4	5	6	勝率	勝ポイント	順位
1	横浜市水道局		③-2	④-1	2-3	0-5	④-1	3-2	13	2◎
2	富士ゼロックス	2-3		④-1	③-2	1-4	③-2	3-2	13	3
3	日立製作所 情S	1-4	1-4		③-2	2-3	2-3	1-4	9	6●
4	海上自衛隊横須賀	③-2	2-3	2-3		1-4	③-2	2-3	11	4
5	日立・横浜	⑤-0	④-1	③-2	④-1		④-0	5-0	20	1◎
6	パナソニックモバイル	1-4	2-3	③-2	2-3	0-4		1-4	8	5●

5部リーグ

	チーム名	1	2	3	4	5	6	勝率	勝ポイント	順位
1	川崎市役所		④-1	2-3	③-2	③-2	2-3	3-2	14	2◎
2	三菱ふそう	1-4		2-3	③-2	1-4	1-4	1-4	8	5●
3	日本道路公団	③-2	③-2		⑤-0	④-1	④-1	5-0	19	1◎
4	日立ソフト	2-3	2-3	0-5		1-4	④-1	1-4	9	6●
5	N E C玉川・B	2-3	④-1	1-4	④-1		③-2	3-2	12	3
6	野村総合研究所	③-2	④-1	1-4	1-4	2-3		2-3	11	4

注)日本道路公団から日本高速道路に名称変更

6部リーグ

	チーム名	1	2	3	4	5	6	勝率	勝ポイント	順位
1	東芝小向		④-1	2-3	2-3	2-3	1-4	1-4	11	5●
2	いすゞ自動車	1-4		1-4	2-3	③-2	1-4	1-4	8	6●
3	ソニー厚木・A	③-2	④-1		③-2	2-3	0-5	3-2	12	3
4	三菱電機C	③-2	③-2	2-3		1-4	1-4	2-3	10	4
5	東電川崎火力	③-2	2-3	③-2	④-1		2-3	3-2	14	2◎
6	新日本石油中研	④-1	④-1	⑤-0	④-1	③-2		5-0	20	1◎

注)東芝柳町から東芝小向に名称変更

7部リーグ

	チーム名	1	2	3	4	5	6	勝率	勝ポイント	順位
1	大陽日酸		③-2	④-1	③-2	1-4	—	3-1	11	2◎
2	日立IT-A	2-3		0-5	③-2	0-5	—	1-3	5	4
3	日産テクニカルセンター	1-4	⑤-0		③-2	1-4	—	2-2	10	3
4	三菱化工機	2-3	2-3	2-3		1-4	—	0-4	7	5●
5	日本開閉器工業	④-1	⑤-0	④-1	④-1		—	4-0	17	1◎
6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第37回 神奈川県実業団対抗テニスリーグ

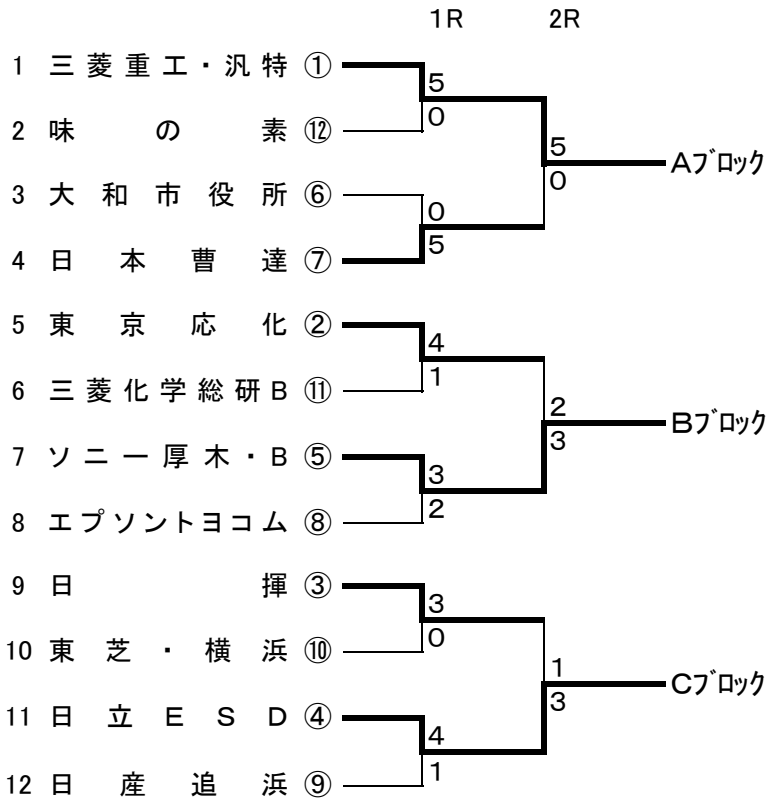
8部 トーナメント組合せ

《平成18年('06)春季大会》

平成18年3月4日
神奈川県テニス協会
実業団委員会

次回大会よりリーグ戦化を実施。
→今大会結果より8部リーグ及び
9部リーグに振り分ける。

- ◆ 8部トーナメント組合せ・試合方法
 - ・第36回(05秋季)大会結果のBest8の残留4チームを抽選により①～④(4チーム)を決定。
 - ・1R敗者チームを抽選により、⑤～⑫(8チーム)を決定。
 - ・今回の8部トーナメント結果により、8部リーグ及び9部リーグへ振り分ける。
 - トーナメント各ブロック敗者チームは9部リーグへ
 - 2Rの敗者チームは8部リーグへ
 - トーナメント各ブロック1位3チームによるリーグ戦を実施
 - リーグ戦1位チームは7部リーグへ昇格、2～3位チームは8部リーグへ
- ◆ ・コート選択権は○印の番号の若い方にある。
- ・日程調整は『大会実施要項』に従って決めること。



注1) トーナメント各ブロック試合日程
1R : 4月末日まで
2R : 5月末日まで
2) 東洋通信機からエプソントヨコムに
名称変更

決勝リーグ

	チーム名	1	2	3	勝率	勝ポイント	順位
1	Aブロック 1位		④-1	⑤-0	2-0	9	1◎
2	Bブロック 1位	1-4		1-4	0-2	2	3
3	Cブロック 1位	0-5	④-1		1-1	4	2

注) リーグ試合順序及び日程
1-3 : 6月末日まで
2-3 : 7月末日まで
1-2 : 8月末日まで